令和４年度

瀬谷小だより

２月号

令和５年１月 26 日
横浜市立瀬谷小学校

学校ホームページ　https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/seya/

災害に備えて

校長　　石渡　範子

今年度最後の避難訓練を 20 日に行いました。通常の避難訓練では、事前に実施することを知らせているため、サイレンがこれから鳴るということも事前に分かっていますので、さほど慌てずに子どもたちは訓練をすることができます。しかし、この日は今までの訓練の総まとめとして、予告なしで訓練のサイレンを鳴らしました。時間は中休み。大半の子どもたちは自分の教室以外の場所に居ましたから、「放送をよく聞き」「どこへ避難したらよいかを判断し」「速やかに自分の身の安全を確保し」「落ち着いて」避難するというめあてに沿った訓練の日となりました。教室や廊下付近にいた児童は近くの教室に入り机の下に身を低くして揺れが収まるのを待ちました。また、昇降口付近や外にいた児童は校庭の中央に集まり身を低くし揺れが収まるのを待ちました。日頃の訓練の成果が本番にも生かされるよう、身を引き締めてこれからも訓練に臨んでほしいです。いつ大きな地震や火災が起きるか分かりません。日頃からの備えやご家族で避難場所の確認などをしておくとよいと思います。

個別支援学級では、「防災教育と命の大切さ」について、阪神・淡路大震災の体験談をもとに、日常から心がけておくことなどを保護者から直接教えていただきました。学びの多いとても貴重な時間となりました。今年で関東大震災から 100 年、阪神・淡路大震災から 28 年、東日本大震災から 12 年を迎えます。その時の教訓を受け継ぎ、学校でも防災教育を推進してまいります。今年は３年ぶりに引き渡し訓練を実施し保護者の皆様にも引き取りの際のご協力をいただきました。また、地域では、相沢地区の地域防災拠点校訓練を本校校庭で実施し、教職員と４年２組の子どもたちが参加させていただきました。

先日 23 日に、PTA コーラス隊の皆様による合唱お披露目を、本校の体育館から子どもたちの教室へ生ライブ配信で行いました。曲目は「アルデバラン」「ビリーブ」「赤い屋根の家」。今回は教職員もご一緒させていただき、「ビリーブ」を歌いました。とても美しいハーモニーに心癒され、子どもたちに届けることができました。ご協力いただきありがとうございました。

まもなく令和４年度も終わります。子どもたちにとってはまとめと振り返りの大切な時期です。学校経営に関しましても、今年度の振り返りを行い、次年度の計画へ盛り込み、よいスタートとなるために準備を始めているところです。